



MODEL MS-5150

マロン式機械的安定度試験機

MARON MECHANICAL STABILITY TESTER

概要

本機は合成ゴムラテックス試料を容器に入れて、回転円盤を試料容器に一定の圧力で押し付けながら回転させ、一定時間経過後に生成された凝固物(ラテックス固形分)の質量から試料の機械的安定度を測定するものです。

ゴムラテックスはロットによる、または経時変化による性質変動項目がかなり多いため、原料受け入れ、品質管理に必須の機器です。

なお、天然ゴムラテックス用としてクラクソン機械的安定度試験機(MODEL MS-5110)も用意しています。



MODEL MS - 5150



株式会社上島製作所
UESHIMA SEISAKUSHO CO.,LTD

特 長

試験開始後、回転円盤はモータにより自動的に下降し、もし試験中に設定荷重値を外れた場合は回転円盤が自動昇降しながら設定値をキープします。

回転円盤にかかる荷重はロードセルで計測しています。

タイマにより試験時間を自由に設定できます。

試料容器をセットした時点で荷重が自動的にゼロリセットされます。

回転円盤はテーパ嵌め合いによりワンタッチで回転スピンドルに取り付けられます。

仕 様

| | |
|-------------|---|
| 1. 準拠規格 | JIS K6387-1995(SBR合成ラテックスの試験方法、1998年改訂) |
| 2. 回転円盤回転速度 | 1000 ± 20 rpm |
| 3. 回転円盤駆動 | AC100V、400Wモータによる |
| 4. 回転円盤の昇降 | AC100V、25Wモータによる自動昇降 |
| 5. 試験設定荷重 | 49、98、147 N (実荷重による) |
| 6. 荷重表示 | デジタル表示 |
| 7. 荷重検出 | ロードセル(容量0.5KN)による |
| 8. 荷重値の検定 | 付属の分銅を使用 |
| 9. 試験時間 | タイマにて設定、自動終了 |
| 10. 電源 | AC100V、1kVA |
| 11. 外形寸法 | 幅345 × 奥行き680 × 高さ825 mm |
| 12. 付属品 | 回転円盤 : 1個 試料容器 : 1個 試料容器底板 : 1枚 ポリエチレンライナー : 5枚 試料容器取り付け・固定用工具 : 1個 回転円盤取り外し用工具 : 1個 ステンレス製金網 : 1枚 分銅(49N) : 3個 電源ケーブル : 1本 |

<http://www.ueshima-seisakusho.com>

E-mail: sales@ueshima-seisakusho.com

Ueshima

株式会社 上島製作所

本社・工場 〒186-0011 東京都国立市谷保1053-1
TEL.042-572-1397 FAX.042-573-1520
大阪営業所 〒540-0038 大阪市中央区内淡路町1-3-14橋本ビル402
TEL.06-6942-1631 FAX.06-6942-9702

■UESHIMA製品に関するご意見、ご質問見積等のご請求、お問い合わせ